

このプログラムは、レジストリ エディタで設定する機会の多いレジストリの項目を、レジストリ エディタを使わずに簡単に設定するためのものです。

このプログラムは、レジストリについて知識のある人が、レジストリ エディタの代わりに使用することを想定して作られています。レジストリについてよく知らない人がこのプログラムでレジストリを変更することは、お薦めできません。

## 配布ファイル一覧

REGTOOL.EXE ..... レジストリ設定ツール プログラム  
REGTOOL.PDF ..... プログラムの使用方法 PDF 形式  
SP\_REGTO.EXE ... プログラムの使用方法 自己印刷形式  
README.TXT ..... この作品についての説明  
LICENSE.TXT ..... ご利用条件

## 動作環境

このプログラムは Windows 95 および Windows NT 4.0 上で動作します。  
Windows 98 , Windows 2000 上での動作は未確認です。

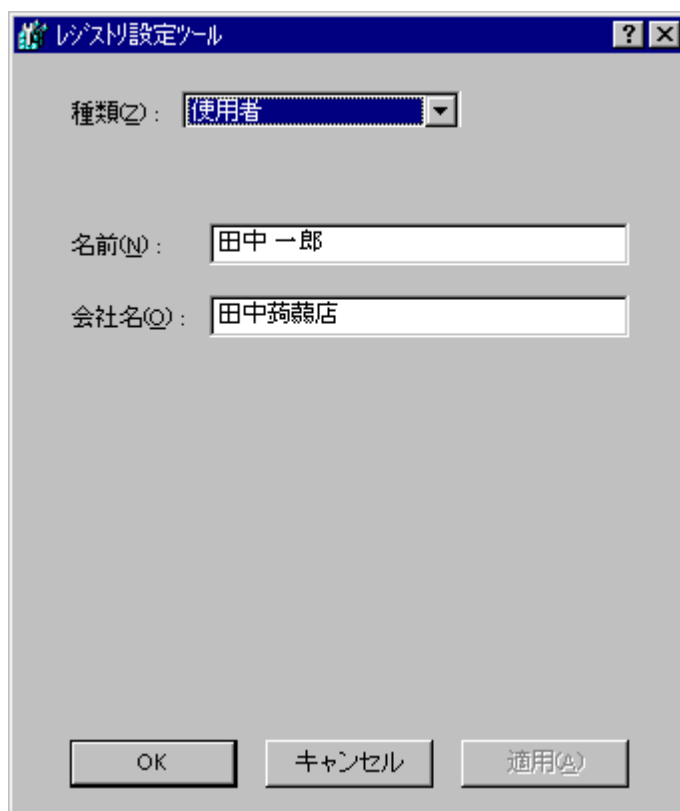
## インストール / アンインストール

このプログラムにはインストーラはありません。エクスプローラ等から REGTOOL.EXEを起動するだけで使用できます。メニューへの登録やショートカット アイコンの作成等は、必要に応じて手動で行ってください。

必ずしもハードディスク上にプログラムを置いておく必要はなく、フロッピーディスク等にプログラムを入れておいて、そこから起動しても問題ありません。

このプログラム自体は、レジストリやファイルにこのプログラムのための情報を保存することはありませんので、アンインストールについても、レジストリ削除等の操作は何も必要ありません。メニュー等、手動で設定したものを削除していただくだけで結構です。

## 基本操作



[種類]ドロップ ダウン リストから設定したいレジストリ項目のグループを選ぶと、選んだグループのページが表示されます。現在のバージョンで設定できる項目は以下のものです。

種 類	設 定 項 目
使用者 / 所有者	コンピュータの使用者 (Windows 95) / 所有者 (Windows NT) 情報
ログオン	ログオンに関する設定 (Windows NT のみ)
アイコン	・ 「マイ コンピュータ」等、特定のクラスのアイコンとその名前 ・ フォルダやドライブ等、シェルが表示に使用するアイコン
壁紙	壁紙の表示に関する設定のうち、[画面]コントロール パネルの[背景]ページで設定できない項目
自動実行	ドライブの自動実行に関する設定
ドライブ非表示	ドライブ アイコンをエクスプローラやコモン ダイアログの[ファイルを開く]ダイアログ、[ファイル名を付けて保存]ダイアログ等で表示されないようにする

各グループの設定項目の詳細については後述します。

設定を変更した後、[OK]ボタンまたは[適用]ボタンを押します。

[OK]ボタンを押すと、変更内容を保存して終了します。[適用]ボタンを押すと、変更内容を保存して処理を続行します。

[キャンセル]ボタンを押すと、変更内容を保存せずに終了します。

このプログラムでは、操作を簡単にするため、レジストリのキーや値を明示的に作成する機能はありません。また、キーや値を削除する機能もありません。

変更内容をレジストリに保存する際に、該当するキーや値が存在しないときは、それらを自動的に作成します。

キーや値を作成するのは、設定を変更した項目についてのみです。変更していない項目については、レジストリに該当する

キーや値がなくても、それらを作成することはありません。

また、既に存在するキーや値を削除することはありません。画面上で項目の内容を何も設定されていない状態にした場合でも、レジストリの値の名前は残ります。キーや値の削除はレジストリ エディタで行ってください。

次に述べる「レジストリ エディタで開く」の機能を使えば、削除を簡単に行えます。

## レジストリ エディタで開く

このプログラムで対応していないような設定を行いたい場合のため、レジストリ エディタで簡単に該当する項目の箇所を開く機能があります。

次の何れかの方法で、画面上の項目に対応するキー、値の箇所をレジストリ エディタで開くことができます。

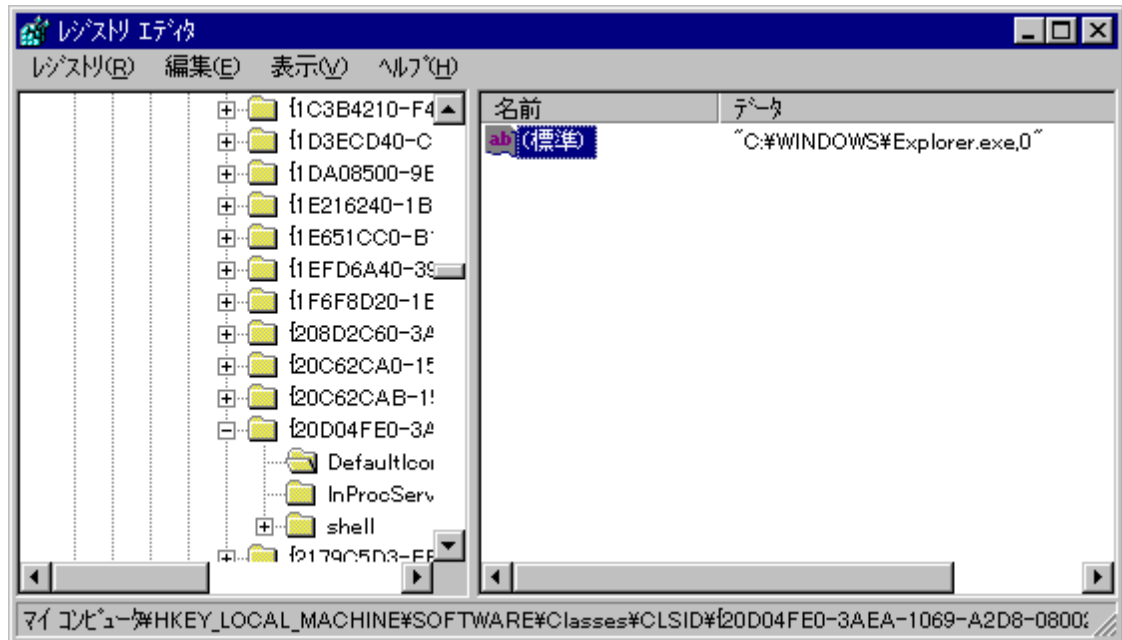
- (a) 目的の項目にフォーカスがある状態で F12 キーを押す。
- (b) 目的の項目を右クリックして出る状況依存メニューにある [レジストリ エディタで開く]を選択する。



レジストリに該当するキー、値が存在するときは、そのキーを開いてその値の名前が選択された状態になります。

例 アイコン グループ - クラス アイコンの[マイ コンピュータ]のアイコンのレジストリ項目を開いた場合

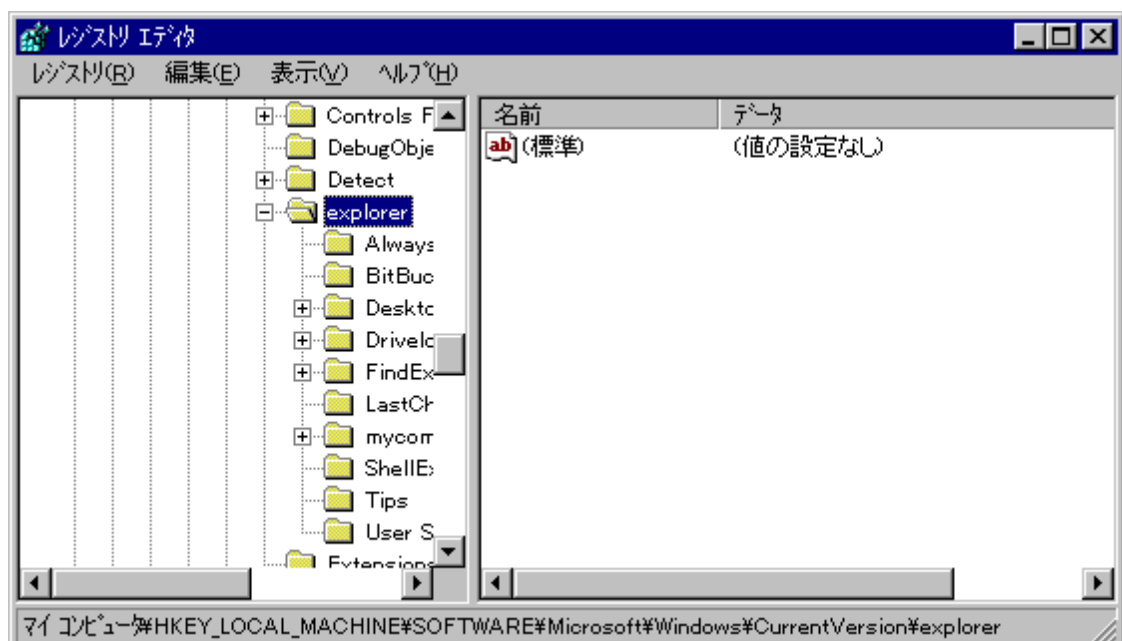
キー : HKEY\_LOCAL\_MACHINE\SOFTWARE\Classes\CLSID  
¥{20D04FE0-3AEA-1069-A2D8-08002B30309D}\DefaultIcon  
値の名前 : (標準)



該当するキー、値が存在しないときは、キー ツリーの途中の、サブ キーが一致するところまでを開きます。

例 アイコン グループ - シェル アイコンの[関連付けされていないファイル]のアイコンのレジストリ項目を開こうとして、  
“Shell Icons” サブ キーが存在しなかった場合

キー : HKEY\_LOCAL\_MACHINE\SOFTWARE\Microsoft\Windows\CurrentVersion\explorer  
¥Shell Icons  
値の名前 : 0

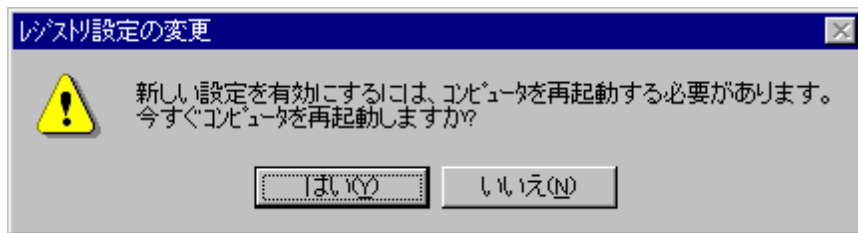


## 変更内容の有効化

レジストリ設定を変更した場合、なるべく変更内容が即時に有効になるようにしていますが、項目によってはコンピュータを再起動したり、一旦ログオフして再ログオンする必要があります。

再起動や再ログオンの必要がある場合は、その旨を通知するダイアログが出ますので、表示に従って再起動または再ログオンしてください。

ダイアログの例



ダイアログが出ない場合でも、Windows のバージョン等、環境の違いによって、変更内容が有効にならないことがあるかも知れません。その場合は再起動してみてください。再ログオンを促すダイアログに従って再ログオンしても変更内容が有効にならなかった場合も同様です。

## 各グループの設定項目の説明

### 使用者 / 所有者グループ

コンピュータの使用者 (Windows 95) / 所有者 (Windows NT) 情報を設定します。

#### [名前]

使用者 (Windows 95) / 所有者 (Windows NT) の名前を設定します。

キー : Windows 95 の場合  
HKEY\_LOCAL\_MACHINE\SOFTWARE\Microsoft\Windows\CurrentVersion  
Windows NT の場合  
HKEY\_LOCAL\_MACHINE\SOFTWARE\Microsoft\Windows NT\CurrentVersion  
値の名前 : RegisteredOwner

#### [会社名](Windows 95) / [組織名](Windows NT)

会社名 (Windows 95) / 組織名 (Windows NT) を設定します。

キー : Windows 95 の場合  
HKEY\_LOCAL\_MACHINE\SOFTWARE\Microsoft\Windows\CurrentVersion  
Windows NT の場合  
HKEY\_LOCAL\_MACHINE\SOFTWARE\Microsoft\Windows NT\CurrentVersion  
値の名前 : RegisteredOrganization

### ログオン グループ

ログオンに関する設定を行います。

このグループは Windows NT でのみ有効です。

#### [自動ログオン]

Windows NT 起動時に自動ログオンを行うように設定します。

キー : HKEY\_LOCAL\_MACHINE¥SOFTWARE¥Microsoft¥Windows NT¥CurrentVersion¥Winlogon  
値の 名前 : AutoAdminLogon

#### [ユーザー名]

自動ログオンの際に使用するユーザー名を設定します。

キー : HKEY\_LOCAL\_MACHINE¥SOFTWARE¥Microsoft¥Windows NT¥CurrentVersion¥Winlogon  
値の 名前 : DefaultUserName

#### [パスワード]

自動ログオンの際に使用するパスワードを設定します。

キー : HKEY\_LOCAL\_MACHINE¥SOFTWARE¥Microsoft¥Windows NT¥CurrentVersion¥Winlogon  
値の 名前 : DefaultPassword

#### [前回ログオンしたユーザー名を表示しない]

前回ログオンしたユーザー名を[ログオン情報]ダイアログに表示しないように設定します。

キー : HKEY\_LOCAL\_MACHINE¥SOFTWARE¥Microsoft¥Windows NT¥CurrentVersion¥Winlogon  
値の 名前 : DontDisplayLastUserName

#### [ログオンせずにシャットダウン可能]

ログオンせずにシャットダウンが可能なように設定します。

キー : HKEY\_LOCAL\_MACHINE¥SOFTWARE¥Microsoft¥Windows NT¥CurrentVersion¥Winlogon  
値の 名前 : ShutdownWithoutLogon

#### [シャットダウンと同時に電源を切断する]

シャットダウンと同時に電源を切断するように設定します。

この項目は、この機能に対応した Windows NT を使用している場合のみ有効です。

キー : HKEY\_LOCAL\_MACHINE¥SOFTWARE¥Microsoft¥Windows NT¥CurrentVersion¥Winlogon  
値の 名前 : PowerdownAfterShutdown

## アイコン グループ

「マイ コンピュータ」等、特定のクラスのアイコン(以下、クラス アイコンと呼びます)、およびフォルダやドライブ等、シェルが表示に使用するアイコン(以下、シェル アイコンと呼びます)を設定します。



クラス アイコンを設定するときは[クラス]を、シェル アイコンを設定するときは[シェル]を選びます。

[アイコン一覧]で設定対象のアイコンを選びます。

クラス アイコンの場合は[アイコン]でアイコンを、[名前]でアイコンの名前を設定します。

シェル アイコンの場合は[アイコン]でアイコンを設定します。

### クラス アイコンの項目

[アイコン一覧]



アイコンの上にクラスが、アイコンの下にアイコンの名前の設定値が表示されます。

「ごみ箱」クラスについては、ごみ箱が空の場合と、中にオブジェクトが入っている場合の2つのアイコンが表示されます。

[アイコン]

[アイコン一覧]で選択したクラスのアイコンを設定します。

クラス	キ ー	値の名前	
マイ コンピュータ	HKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE\Classes\CLSID ¥{20D04FE0-3AEA-1069-A2D8-08002B30309D}\¥DefaultIcon	(標準)	
ネットワーク コンピュータ	HKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE\Classes\CLSID ¥{208D2C60-3AEA-1069-A2D7-08002B30309D}\¥DefaultIcon	(標準)	
ごみ箱	HKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE\Classes\CLSID ¥{645FF040-5081-101B-9F08-00AA002F954E}\¥DefaultIcon	空	empty
		入	full
ブリーフケース	HKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE\Classes\CLSID ¥{85BBD920-42A0-1069-A2E4-08002B30309D}\¥DefaultIcon	(標準)	
受信トレイ	HKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE\Classes\CLSID ¥{00020D76-0000-0000-C000-000000000046}\¥DefaultIcon	(標準)	
コントロール パネル	HKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE\Classes\CLSID ¥{21EC2020-3AEA-1069-A2DD-08002B30309D}\¥DefaultIcon	(標準)	
プリンタ	HKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE\Classes\CLSID ¥{2227A280-3AEA-1069-A2DE-08002B30309D}\¥DefaultIcon	(標準)	
ダイヤルアップ ネットワーク	HKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE\Classes\CLSID ¥{992CFFA0-F557-101A-88EC-00DD010CCC48}\¥DefaultIcon	(標準)	

[名前]

[アイコン一覧]で選択したクラスのアイコンの名前を設定します。

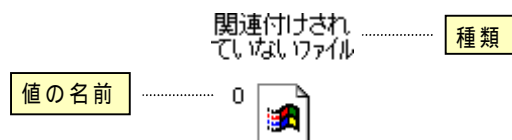
クラス	キ ー	値の名前
マイ コンピュータ	HKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE\Classes\CLSID ¥{20D04FE0-3AEA-1069-A2D8-08002B30309D}	(標準)
ネットワーク コンピュータ	HKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE\Classes\CLSID ¥{208D2C60-3AEA-1069-A2D7-08002B30309D}	(標準)
ごみ箱	HKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE\Classes\CLSID ¥{645FF040-5081-101B-9F08-00AA002F954E}	(標準)
ブリーフケース	HKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE\Classes\CLSID ¥{85BBD920-42A0-1069-A2E4-08002B30309D}	(標準)
受信トレイ	HKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE\Classes\CLSID ¥{00020D76-0000-0000-C000-000000000046}	(標準)
コントロール パネル	HKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE\Classes\CLSID ¥{21EC2020-3AEA-1069-A2DD-08002B30309D}	(標準)
プリンタ	HKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE\Classes\CLSID ¥{2227A280-3AEA-1069-A2DE-08002B30309D}	(標準)
ダイヤルアップ ネットワーク	HKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE\Classes\CLSID ¥{992CFFA0-F557-101A-88EC-00DD010CCC48}	(標準)

クラスによっては、名前が設定されていないとき、デスクトップ等にデフォルトの名前が表示されるものもあります。(マイ コンピュータ等)

「ごみ箱」クラスの2つのアイコンの名前は同じものです。一方を変更するともう一方も同時に変わります。

シェル アイコンの項目

[アイコン一覧]



アイコンの上にアイコンの種類が、アイコンの左にレジストリの値の名前が表示されます。

[アイコン]



[アイコン一覧]で選択した種類のシェル アイコンを設定します。

キー：HKEY\_LOCAL\_MACHINE¥SOFTWARE¥Microsoft¥Windows¥CurrentVersion¥explorer¥Shell Icons

アイコンの種類	値の名前
関連付けされていないファイル	0
文書	1
アプリケーション	2
フォルダ	3
開いているフォルダ	4
5.25 インチ フロッピーディスク ドライブ	5
3.5 インチ フロッピーディスク ドライブ	6
リムーバブル ディスク ドライブ	7
ハードディスク ドライブ	8
ネットワーク ドライブ	9
切断されたネットワーク ドライブ	10
CD-ROM ドライブ	11
RAM ディスク ドライブ	12
ネットワーク全体	13
ネットワーク	14
ほかのコンピュータ	15
プリンタ	16
ネットワーク コンピュータ	17
Workgroup	18
[スタート]メニュー [プログラム]	19
[スタート]メニュー [最近使ったファイル]	20
[スタート]メニュー [設定]	21
[スタート]メニュー [検索]	22
[スタート]メニュー [ヘルプ]	23
[スタート]メニュー [ファイル名を指定して実行]	24
[スタート]メニュー [サスペンド]	25
[スタート]メニュー [取り出し](Windows 95) / [PC の取り出し](Windows NT)	26
[スタート]メニュー [Windows の終了](Windows 95) / [シャットダウン](Windows NT)	27
共有	28
ショートカット	29
送る	30
ごみ箱(空)	31
ごみ箱(入)	32
ダイヤルアップ ネットワーク	33
デスクトップ	34
コントロール パネル	35
プログラム グループ	36
プリンタ	37
フォント	38
タスクバー	39
Audio CD	40

シェル アイコンを変更したときは、変更を画面表示に反映させるため、シェルのアイコン キャッシュを更新する必要があります。そのために、レジストリの該当項目とは別に、次の項目を一時的に変更します。

キー : HKEY\_CURRENT\_USER¥Control Panel¥Desktop¥WindowMetrics

値の名称 : Shell Icon Size

この項目は[画面]コントロール パネルの[デザイン]ページで、[指定する部分]で[アイコン]を選んだときの[サイズ]で設定する項目です。

このプログラムでは、この項目の値(通常は 32)をマイナス 1 して更新し、その後元の値に戻して再度更新することで、アイコン キャッシュを更新しています。万一、この処理の途中でプログラムがフリーズしたりして、この項目が変更されただけになってしまったときは、コントロール パネルの上記の箇所を設定に戻してください。

## 共通の項目

[すべての色を使ってアイコンを表示する]

アイコンの表示をフル カラーで行うように設定します。

キー : HKEY\_CURRENT\_USER¥Control Panel¥desktop¥windowmetrics

値の名称 : Shell Icon BPP

値のデータは次の通りです。

チェック オフのとき ..... “4”

チェック オンのとき ..... “16”

## 壁紙グループ

[表示方法]

壁紙の表示方法を設定します。

キー : HKEY\_CURRENT\_USER¥Control Panel¥desktop

値の名称 : WallpaperStyle

[コントロール パネルの設定に従う]

壁紙を[画面]コントロール パネルの[背景] - [壁紙] - [表示位置]の設定に従って表示します。

値のデータは“0”です。

[タイルリング]

壁紙をタイルリングして表示します。

値のデータは“1”です。

[拡大/縮小]

壁紙を画面の大きさに合わせて拡大/縮小して表示します。

この設定を有効にするためには、[画面]コントロール パネルの[背景] - [壁紙] - [表示位置]の設定が[中央]になっている必要があります。

値のデータは“2”です。

[表示位置]

[X]

壁紙の表示位置の X 座標を設定します。

キー : HKEY\_CURRENT\_USER\Control Panel\desktop

値の名前 : WallpaperOriginX

[Y]

壁紙の表示位置の Y 座標を設定します。

キー : HKEY\_CURRENT\_USER\Control Panel\desktop

値の名前 : WallpaperOriginY

## 自動実行グループ

[自動実行を無効にするドライブの種類]

Autorun.inf による自動実行を無効にするドライブの種類を設定します。

キー : HKEY\_CURRENT\_USER\Software\Microsoft\Windows\CurrentVersion\Policies\Explorer

値の名前 : NoDriveTypeAutoRun

各項目のチェック オン/オフに従って、値のデータ(4 バイトのバイナリ)の第 1 バイトの対応するビットのオン/オフを設定します。

項目	ビット
種類が不明なドライブ	2 <sup>0</sup>
ルート ディレクトリが存在しないドライブ	2 <sup>1</sup>
リムーバブル ディスク ドライブ	2 <sup>2</sup>
固定ディスク ドライブ	2 <sup>3</sup>
リモートドライブ	2 <sup>4</sup>
CD-ROM ドライブ	2 <sup>5</sup>
RAM ディスク ドライブ	2 <sup>6</sup>

レジストリに値のデータを書き込む際に、該当するキーや値が存在せず新たに値を作成する場合は、第 1 バイトの 2<sup>7</sup> ビットはオン、第 2～4 バイトはゼロになります。

すでに値が存在する場合は、第 1 バイトの 2<sup>7</sup> ビットおよび第 2～4 バイトの内容はそのまま保持されます。

[CD-ROM の自動実行を有効にする]

Autorun.inf による CD-ROM の自動実行が有効となるように設定します。

キー : HKEY\_LOCAL\_MACHINE\SYSTEM\CurrentControlSet\Services\Cdrom

値の名前 : Autorun

Windows 95 では、CD-ROM の自動実行に関して、この他に[システム]コントロール パネルの[デバイス マネージャ]ページの CD-ROM ドライブの[プロパティ]の[設定]ページにある[自動挿入]の設定も関係します。

## ドライブ非表示グループ

[ドライブ]

ドライブ アイコンがエクスプローラやコモン ダイアログの[ファイルを開く]ダイアログ、[ファイル名を付けて保存]ダイアログ等で表示されないように設定します。

キー : HKEY\_CURRENT\_USER\Software\Microsoft\Windows\CurrentVersion\Policies\Explorer

値の名前 : NoDrives

各ドライブのチェック オン/オフに従って、値のデータ(DWORD 値)の対応するビットのオン/オフを設定します。

ドライブ	ビット
A	$2^0$
B	$2^1$
C	$2^2$
⋮	⋮
Z	$2^{25}$

$2^{26} \sim 2^{31}$  ビットはオフになります。